

富士川会、公益社団法人日本左官会議 主催

塗り壁だけが もつ力と豊かさ

挾土秀平 特別講演 + 公開シンポジウム

土や自然素材などをもとに壁をつくる左官には、
まだまだ表現としての可能性があります。
その注目度は高く、各種メディアにも取り上げられます。
しかし、その一方で、あたりまえだった左官の壁は、
一般の人の暮らしから遠くなっていきます。
左官壁の優しさ。壁に包まれたときのほっとした心地よさ。
土地の風土によって異なる手法や素材。
繊細な美を競う職人気質。
それらを残すことは、私たちの住まいの
豊かさを保全することでもあります。
私たちは、左官をどのように未来に残していけるのでしょうか。
一般の方、設計、デザイン、施工関係の方、学生さんも、
ぜひお誘い合わせのうえご来場ください。



伊興寺町の家 左官/植田俊彦 設計/エアサイクル産業 撮影/浅川敏

2017年10月15日(日)

開場 14:00

15:00 ~ 16:00 特別講演 挾土秀平

16:00 ~ 17:00 公開シンポジウム

メルパルク 京都 京都市下京区東塩小路町 676-13

[入場料] 一般 1,500円 日本左官会議会員 1,000円

富士川会会員の方は、別途ご案内しているご連絡先にお申し込みください。

特別講演

挾土秀平 左官・職人社秀平組

公開シンポジウム

川口正樹 左官・左官川口

山本忠和 左官・山本工業所

長田幸司 左官・長田左官工業

柳沢 究 建築家・京都大学工学部 准教授

主催 富士川会、公益社団法人 日本左官会議
協力 建築資料研究社/日建学院

塗り壁だけがもつ力と豊かさ

挟土秀平 特別講演 + 公開シンポジウム

日時 | 2017年10月15日(日) 14:00 開場

15:00 ~ 16:00 特別講演 挟土秀平
土壁の表現の可能性と、日本らしい風景を守ること

16:00 ~ 17:00 公開シンポジウム
左官は、どのように未来へ継承されるべきか?

参加者: 川口正樹 (三重)、山本忠和 (京都)、長田幸司 (神奈川) 以上左官
ゲストオブザーバー: 柳沢 究 (建築家、京都大学准教授)
進行: 挟土秀平

会場 | **メルパルク 京都** 京都市下京区東塩小路町 676-13 tel.075-352-7444
7階「スタジオ 1」へお越しください

定員 | 250名



京都市下京区東塩小路町 676-13

tel 075-352-7444

電車の方...JR 京都駅 (烏丸中央口) から東へ徒歩約 1 分
地下鉄京都駅 (5 番出口) から徒歩約 1 分
近鉄京都駅 (中央口) から徒歩 5 分
車の方...京都南インターチェンジから
国道 1 号線経由 約 15 分
阪神高速 8 号京都線「上烏羽」出口
堀川出口直進 約 10 分



挟土秀平 Syuhei Hasado 左官 職人社秀平組代表

岐阜県高山市生まれ。30 代までは野丁場の左官として大きな現場も仕切る。2001 年職人社秀平組を設立、自然から得られる素材による左官を本格的に始め、物語性のある独創的な壁を次々に発表。個展、執筆などにも才能を発揮し、海外でも活躍。昨年は NHK 大河ドラマ「真田丸」の題字やタイトルバックの壁も制作。



川口正樹 Masaki Kawaguchi 左官 左官川口代表

三重県大台町生まれ。高校卒業後、フレスコ、彫刻などを得意とする会社に 30 年勤め、2006 年に独立。店舗、住宅、お茶室などの数寄屋も多く経験。久住章親氏の「川久」の現場にも参加した。若手と仕事をともにして、愛知地域のこれから担う若い人たちに、技術や知識を受け継いでいってほしいと考えている。日本左官会議理事。



山本忠和 Tadakazu Yamamoto 左官 山本工業所代表

京都生まれ。15 歳で家業の山本工業所に弟子入り。働きながら京都市伏見工業高校、京都建築専門学校、京都府左官高等訓練校を卒業。佐藤左官工業所に弟子入り。1992 年全国左官技能競技大会優勝。同年家業を継ぎ、数寄屋、住宅、店舗、ビルとオールマイティな技能で幅広い現場をこなす。日本左官会議理事。



長田幸司 Koji Osada 左官 長田左官工業代表

神奈川県小田原生まれ。祖父と父も左官。大学在学中に父の現場でアルバイトするうちに左官の仕事に興味を持つ。東京・千石の名左官だった榎本新吉さんに心構えを教わり、全国の左官が集まる勉強会に参加するなどして研鑽を積む。2007 年家業を継ぎ、地元の文化財、東京の商業施設、さまざまな現場で仕事する。日本左官会議正会員。



柳沢 究 Kiwamu Yanagisawa 建築家 京都大学准教授

横浜生まれ。京都大学工学部卒業。調査研究を通じて、世界や日本の伝統的建築や民家などヴァンキュラーな建築に数多く触れる。2001 年、職人との協働による建築を目指し、神楽岡工作会社を共同設立。08 年京都大学で博士学位取得。究建築研究室として設計を行いつつ、大学で教鞭をとる。

主催 **富士川会、公益社団法人 日本左官会議**
協力 **建築資料研究社 / 日建学院**

[入場料] 一般 **1,500 円** 日本左官会議会員 **1,000 円** (支援会員・準会員は当日入会可 年会費 5,000 円)

[申込み] 一般の方、日本左官会議会員は、下記のサイトよりお申し込みください。

<http://www.sakanjapan.com/forum.html>

fax の場合は、お名前 (ふりがな)、職業・所属、ご住所、お電話番号、メールアドレス、日本左官会議会員・非会員の別を明記の上、

fax **03-6667-6108** へお送りください。*富士川会会員の方は、別途ご案内している方法でお申し込みください

ふりがな お名前	職業・所属
ご住所 〒	電話番号 (日中連絡のつく番号)
メールアドレス	申し込み種別 日本左官会議会員 ・ 一般 ・ 当日入会

* いただいた個人情報は慎重かつ適切に管理し、第三者に提供することはありません。ただし、当法人が関係する講演会やイベントなどのご案内には使わせていただきますので、どうぞご了承ください。

問合せ

公益社団法人日本左官会議 事務局 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町4-10 大原第五ビル4B tel. 03-6667-6107 fax.03-6667-6108 <http://www.sakanjapan.com>